

令和6年度平戸市一般会計予算

度島分遣所兼消防団格納庫整備事業【823万円】

度島地区常備消防拠点と消防団格納庫を集約整備

事業内容

度島地区の消防力向上のため、消防職員が常駐する度島分遣所の建設とあわせ、度島地区の消防団格納庫（3か所）を集約し併設するもの。

令和8年度からの運用開始を予定しており、令和6年度は測量・地籍調査・設計などの委託料および土地購入経費などを計上。

委員会での主な論議（総務厚生委員会）

Q 現状3か所ある消防団格納庫を集約することによって、火災現場によっては消防団員の到着が遅れるのではないのか。

A 昼間の出動の際は、現状でも各格納庫（各班）数名しか集まらない状況。地区との協議も踏まえ、格納庫は1か所に集約したほうが効率的だとの結論に至った。

また、水槽付きポンプ車を配置予定としているので、最少人数の出動でも速やかに消火活動を開始することが可能と考えている。

鄭成功生誕400周年記念事業（観光課所管分）【3,714万円】

鄭成功生誕400周年記念事業にかかる経費を計上



事業内容

鄭成功の生誕400周年にあわせ記念事業を開催するもの。各種セレモニー経費やPR経費、ランタンによる夜間のライトアップに必要な経費などを計上。

委員会での主な論議（産業建設文教委員会）

Q 記念事業だけで終わるのはもったいない。この事業を契機に今後の観光振興につなげる必要があるが、何か戦略は考えているのか。

A コロナ禍が明けて全国的にインバウンド需要は回復しているが、本市はコロナ禍前のインバウンド客数2万人にも届いていない。今後は、本事業を契機にインバウンド獲得に向けた戦略を立ててしっかりとプロモーションし、他事業とも連携してインバウンド誘客に向け取り組んでいきたい。

委員会で論議のあった主な新規事業（※）

放課後児童クラブ送迎支援事業【120万円】 田助小・中野小から平戸小学校区の放課後児童クラブまでの児童の無料送迎を行う	農地利用効率化等支援交付金事業【4,573万円】 農地利用の効率化に向けた、高品質な堆肥を生産するための施設整備に対する支援
#7119救急安心センター運営事業【33万円】 問い合わせの状況に応じ、救急車または医療機関受診を案内するコールセンター業務の費用を負担（県が民間事業者へ委託）	道路台帳電子化整備事業【5,387万円】 道路台帳の電子化を行い、測量法、道路法に準拠させるとともに、付属施設物の台帳を整備する

※詳細は、次ページ以降に掲載

令和6年度平戸市一般会計予算を修正可決

令和6年度平戸市一般会計予算案は、総額272億9,600万円が計上され、3月定例会で審査・討論が行われました。採決の結果、2億9,840万円を減額し、総額269億9,760万円で修正可決されました。

修正の対象となった事業	事業費
南部市民屋内運動場整備事業	2億9,840万円
	および債務負担行為(※)4億5,143万円

※債務負担行為…予算は単一年度で完結するのが原則だが、事業や事務が単年度で終了せず後の年度でも負担をしなければならない場合、あらかじめ後の年度の債務を予算で決めておくこと。

事業内容

南部市民屋内運動場は、雨天時であっても屋内であることから、サッカーや野球、ソフトボールなどの競技が実施でき、安定的なスポーツ活動を提供することが可能な施設であるが、建設から50年以上が経過し老朽化が著しいことから建て替えを行い、南部地区のスポーツ拠点施設として整備するもの。

委員会での主な意見

- 本事業費は平戸市公共施設等管理計画（第1次アクションプラン）の中間見直しにおいて、2億8,800万円で示されていた。その後、事業の経緯について詳しい説明もないまま、今回、事業総額約8億4,500万円が示された。計画との差が大きすぎて理解しがたい。
- 公共施設等の管理に関する基本方針では、公共施設建て替えの場合、利用状況に応じて同等規模か規模を縮小することとなっている。建設には賛成だが、適正規模の施設にしてほしい。

多くの議論を踏まえ委員会に修正案が提出され、両委員会で修正案を可決

(産業建設文教委員会-修正案)	(総務厚生委員会-修正案)
南部市民屋内運動場整備事業 2億9,840万円 減額	財源 基金繰入金 9,840万円 減額
債務負担行為中、同事業 4億5,143万円 減額	(歳入) 市債 2億円 減額

提案理由（産業建設文教委員会）

施設規模が地区要望時から大幅に大きな施設に変わっていったとのことだが、市町村合併後の公共施設のあり方として市内全域の公共施設の適正配置、優先順位の観点から、また今後の前例と位置付けられるものであり慎重な判断が必要と考える。

今後人口が減少し、財政状況も好転が見込みにくい中、市民に十分納得のいく施設規模とそのため予算を改めて提出してもらうべき。

⇒ 本会議における討論(※)【修正案への賛成討論5件、反対討論2件】を踏まえ採決を行い修正可決

※討論の様子は録画放送でご覧いただけます。



【討論の録画放送】